

# 「平成15年照明普及賞」受賞施設の紹介

## 【優秀施設表彰】

### 1 JRタワー

札幌市中央区

JRタワーは、JR札幌駅南口再開発ビルとして建設された複合施設である。駅コンコース、ショッピングモール、シネマコンプレックス、レストラン、百貨店、ホテル、スパ、展望施設、オフィス、クリニック、駐車場、地域冷暖房施設で構成されている。

照明計画は、『パサージュ』のコンセプトで各フロアのメディアにあわせた照明デザインとしている。冬の日照が短い地域性から陰気にならないよう色温度の違うセラミックメタルハイドランプを各ゾーンごとに使い分けメリハリのある空間を創っている。外観照明は“札幌”の地域性を考慮し電球色を主体とし凹凸建築を生かした照明で建物を浮き立つように計画されている。



### 2 JR北海道函館駅舎

函館市

函館駅舎のデザインは、デンマークの鉄道会社との共同ワークで進められ、新千歳空港駅、小樽築港駅について3番目となる施設である。デザインコンセプトはドラマティック・アトリウムとし、キーワードに「ひかり」「函館山」「21世紀」を掲げ、「ひかり」による明日の「函館らしさ」を表現するデザインとなっている。

ベース照明はHi電光ランプ、コンパクト形電光ランプ、高演色形メタルハイドランプを使用し、平均演色評価数Ra80以上となっている。夜間の景観を創り出す照明は、あえてライトアップ専用器具を用いず、駅舎内からあふれる光によりシンプルで且つモダンな「函館の顔」を演出している。



### 3 モエレ沼公園 ガラスのピラミッド

札幌市東区

札幌市のごみ埋立地を子どものためのプレイグラウンドとし、緑のランドスケープに公園で遊ぶ子どもたちを見守る施設として、「HIDAMARI」の愛称となるガラスのピラミッドが創られた。地上31mの透明感のあるアトリウムは、モエレ沼公園のランドマークとなっている。

透明感のあるアトリウムを創り出すために、構造トラスをライトアップし、その器具の存在を出来るだけ目立たぬように、超狭角配光とし、埋込型は照射方向の自在性を持たせるため3軸の回転アジャスト機構を有している。



### 4 稚内市立図書館

稚内市

幅広く市民の意見を図書館に反映するため、設計段階から数度にわたり市民ヒヤリングの開催や、工事中の市民参加によるレンガ積みイベントなど、市民手作り図書館を目指している。一般図書室、ラウンジコーナーなどは建物ハイサイドからの自然採光を取り入れた建築構造により、明るく開放感のある空間を創っている。

一般図書室は天井高さ5.4mの大空間であり、ベース照明は70Wセラミックメタルハイドランプ(反射鏡付)ダウンライトとしている。書架照明はHi電光灯特注反射板器具を対面に設置することにより相互に照明され、読書に十分な明るさを確保している。また、ラウンジコーナーには市の花であるハマナスをモチーフにした器具を設置し、くつろいで読書を楽しめるよう演出している。



## 5 まなみーる(岩見沢市民会館)

岩見沢市

まなみーるは、高い文化、芸術の発信基地として各種コンサートや演劇、パレエ、音楽コンクールなどの発表会、鑑賞会、各種講演会やカルチャー教室の場として多彩な機能と設備を備えた施設となっている。

「自然とふれあう、明るく静かな空間」をコンセプトに、昼は自然光を取り入れ活動的に、夜は電球色の暖かみを持たせた雰囲気それぞれ演出している。大ホールは「岩見沢の自然・四季」をテーマにし、客席壁面照明には、省電力、長寿命のLED器具を採用し、赤色、緑色、青色で光の変化を考慮し寒色系で涼しさを、暖色系で暖かさを表現し、四季をイメージした光の演出を行なっている。



## 6 日本ハムファイターズ札幌屋内練習場・合宿所

札幌市東区

2004年の北海道日本ハムファイターズ誕生にあわせて、屋内練習場と合宿所が建設された。北海道の原風景と雄大な大地に力強く横ざし、伸びやかで上昇感のある球団を象徴した施設となっている。

「エントランス」「ラウンジ」にはブラケット、スポットライトによる間接照明を用いており、練習を終えた選手達の憩いの場としてのくつろぎ感をやわらかな光で演出している。

エントランスタワー（棟）は、ファイターズの「F」をモチーフにしたスリットを壁面に刻み込み、夜になると内部の光が外部に漏れ「F」のモチーフが浮かび上がりファイターズのエネルギーと上昇感を象徴し発信している。



## 7 北海学園大学校舎7号館

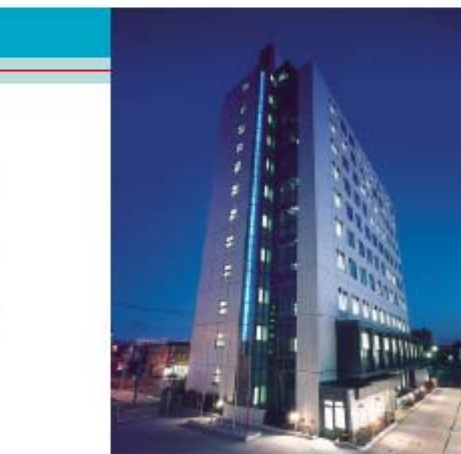
札幌市豊平区

高度情報化社会に対する教育施設で、将来の変化にフレキシブルに対応できるように設計された高層型校舎で、地下1階、地上10階（高さ53m）の施設となっている。

インテリジェンス・グローバル・バリアフリー・エコロジー・アメニティーの5つのコンセプトにマルチメディア教育・高速光ネットワーク・身障者高齢者への配慮・省エネ・外壁照明や緑化などを盛り込んだ校舎である。

高さ40mのリモートソースライティング（ライトチューブ）は、400Wメタルハライドランプを2階と屋上階に1灯ずつ配し、切れ目のない発光柱は美しいラインを壁面に演出している。ランプの白い光の他にフィルターで8色の演出が可能である。

AV教室は建築ルーパでグレア対策が施され、照度・人感センサーの点検、顔光制御、照明制御盤によりスケジュール制御を行い省エネが図られている。



\*\*\* 平成15年照明普及賞の応募結果について \*\*\*

照明学会普及部・北海道支部では、賛助会員の推薦により、毎年、その年に完成した優秀な照明施設に対して表彰を行なっています。平成15年完成の施設で道内では7施設が優秀施設表彰を受賞し、さらに、13施設が北海道支部長表彰を受賞しました。

## 【北海道支部長表彰】

### 1 芦別駅前通街路灯設置工事

芦別市

芦別市は、『四季の彩り ふれあいの舞台（まち）～あたたかくいきいきと星の降る星・芦別』を将来の都市像とするまちづくりを目指しており、それにマッチした街路灯を設置した。

灯具は三角錐で上方光束比を極力0%近くとし、星を眺めるのに支障がないよう、また、歩行者には水銀灯200W2灯を配し路面平均照度20lx以上を確保するとともに、夜間の人通りの途絶える時間帯については消灯し、ハイウエー灯のみ点灯することで省エネを図っている。



### 2 京極町街路灯設置工事

虹田郡京極町

京極町は名水の星と知られており、街路灯のデザインも山と水をテーマに設置されている。テーマに添った街路灯は、水銀灯200Wを内蔵し上方光束比10%以下に抑えた照明効率の良い灯具が使用されている。

京極町では、道路照明(車道照明)より歩行者の安全を考えたポール配置にするとともに、歩道除雪を考慮して民地側に設置している。



### 3 宗教法人 円楽寺

札幌市清田区

本寺院は建築と照明との融合が検討され、本堂、廊下、展間、食堂等での建築化照明の多様化、蛍光灯主体の経済性と演色性の向上、直付、下面開放器具の採用による高効率化とメンテナンスの簡略化など細かに配慮されている。

近代的な寺院建築における新しい照明手法が試みられ、照明のやわらかな光に包まれたやさしい空間が創りあげられている。



### 4 函館市総合保健センター

函館市

本施設は保健所、衛生試験所などに加え健康増進センター、口腔保健センターを併設し、赤ちゃんからお年よりまで全ての年代を通した多目的用途の保健センターとして、市民の健康づくりの場として建設された。

照明設備は、高演色性光源の採用により、利用者の安全を考慮した明るく安らぐ雰囲気のある空間づくりをおこなっている。

また、太陽光発電と照明制御システムの採用により、効果的な運用と省エネに配慮されている。



## 5 医療法人社団 五稜会病院

札幌市北区

本施設のコンセプトは、「明かりによるメンタル治療の場の創出、ホテルのような雰囲気的空間造り」であり、それを照明計画で実現する工夫がなされている。

「グレアの徹底防止」「調光システム」「色温度による空間演出」など、ホテルラウンジを彷彿とさせる照明演出設備が織り込まれている。

蛍光灯・メタルハライドランプ主体の光源選択や人感センサーを設置し、個室には就寝時自動的に消灯するリモコンタイプの新技術器具を採用し、省エネを図っている。

明るくするための照明の考え方から脱却し、明かりで創られた空間で患者の心の病を癒す、新しい病院照明手法の成果が見え始めている。



## 6 3・3・211中島中央通の照明

空 間 市

中島中央通は、再開発される東空葉駅に近いメインストリートであり、賑わいやもてなしのある商店街を目指す街路である。

本照明設備は無柱化された景観に合わせ、信号機や標識を含めた複合照明柱であり、輝度、均斉度、光害への対応等トータルバランスに優れた道路照明設備としてのみならず、デザイン上においても昼間の景観構成上大きな役割を果たしている。

また、照明柱はグッドデザイン賞を受賞した、シンプルでかつ配光性が良い器具である。



## 7 STV北2条ビル

札幌市中央区

### ■施設の概要

当施設はIT化とバリアフリー、環境への配慮(グリーン購入法対応)をコンセプトにし、また、北海道初の躯体蓄熱方式を採用するなどオール電化対応の最先端オフィス空間である。

事務所の天井照明には、グリーン購入法に適合した照明器具を採用し、光源には器具幅170mmのスリム型高効率Hf蛍光灯器具を採用し、美しい天井デザインとなっている。

また、会議室やエントランスホールには、間接光や光壁を採用し、光源を見せずに照度を確保する手法を採用し、落ち着いた雰囲気を演出している。

テナント毎には照明パターンを考えた照明制御システムを採用し、快適性を確保している。



## 8 比布町図書館

上川郡比布町

### ■施設の概要

当図書館は、まちの生涯学習をサポートする文化施設として、町民が気軽に立ち寄る憩いの場として、また、新鮮な本や映像との出会いをきっかけにして時代を担う子供達の感性が磨かれ「夢が育まれる広場」になる期待感が込められた施設である。

照明は書架照明を採用し、書架に並んだ書籍を照射することで検索が容易となっている。

また、間接照明により空間照度と水平照度を確保し、直接光で天井面をやわらかく照射している。夜間景観にも配慮され、外灯や地中埋設型照明で導入部を照らすとともに、建物全面のガラス張りの部分から漏れる光によって夜間景観を演出している。



## 9 バイオテクノロジー研究開発センター

札幌市豊平区

本施設は、バイオテクノロジー分野における研究開発と事業化支援の中核的役割を担った研究機関であるとともに、産総研の北の拠点となる研究組織である。

照明は省エネルギーを考慮し、グリーン購入法に適合したHf蛍光灯器具を主要な部屋に使用し、各部材ごとの交換を可能にし長寿命化が図られている。

設計照度は750lxで、連続調光可能なHf蛍光灯器具と照明制御システムで照度センサーによる初期照度補正制御および外光(昼光)利用制御による省エネルギーを実現している。



## 10 旭川平和通買物公園

旭川市

日本初の多行者専用道路である当施設のリニューアルが、5つの基本コンセプト「北国の自然が感じられる道づくり」「人に優しい歩行環境づくり」「冬でも快適な買い物環境づくり」「市民が参加し成長するデザイン」「北方文化圏の拠点都市の顔づくり」を踏まえ実施された。

照明設備は、多く人を意識した御影石のスリットから6方向に光が足元を柔らかく照らすフットライトを設置し、街路柱は2本柱で淡色本体形ナトリウムランプの光輝を採用し華やかな景観となっている。有線放送設備ボックスと街路樹イルミネーション用コンセントポールも設置され、照明制御はソーラー制御でキメ細かい照明点滅が可能となっている。



## 11 伊達市立有珠中学校グラウンド

伊達市

2000年の有珠山噴火により従来のサッカー場が使用できなくなり、有珠中学校グラウンドが地域のスポーツ拠点として開放されることになった。

夜間照明設置を検討するための制約条件として、グラウンドが国道に隣接していることから車道への流れ光の抑制とグラウンド照明の明るさ確保を両立する照明設備が求められた。

今回、夜間照明設備として光害対策投光器を採用することで、従来のルーバ付投光器以上の光流れ抑制が図られ、さらに広角配光により良好な照明環境を実現することが出来た。



## 12 養護老人ホーム寿光園等改築工事

富良野市

### ■施設の概要

当施設は、富良野の地域福祉の拠点として養護老人ホーム、デイサービスセンター、地域交流スペースとして建設された。

ベース照明は、省エネと長寿命を考慮し高効率Hf蛍光灯やコンパクト形蛍光灯を中心に設置している。

蛍光灯は下面に拡散性のパネルを用い、補助照明として白熱電球を使用したダウンライトやペンダントを使用し、調光装置により家庭的な雰囲気演出と適切な明るさ調整を実施することで省エネにも配慮している。

なお、福祉施設の生活上、安全に配慮し非常灯、保安灯には停電時に発電機回線で点灯する照明器具を設置している。



## 13 札幌市 市民防災センター・白石消防署

札幌市白石区

### ■施設の概要

本施設は、いろいろな災害の模擬体験をしながら、防火・防災に関する知識や災害が発生したときの行動を学習することを目的として開設された。施設内には13のエリアがあり、それぞれのエリアでシュミレーターや映像等を使い、さらに照明効果により実体験に近い環境を作り出し、人を感じると多数の小さな光を効果的に演出することで大震災後の市内の雰囲気演出している。このように光の効果的な演出により災害の恐ろしさを視覚的に訴え、防火・防災の重要性を再認識できる施設となっている。



### \*\*\*\*\* 照明普及賞選考基準 \*\*\*\*\*

照明に関する新しい手法や知識を広く普及し、施設照明の質的向上を図るために下記基準・該当項目を満足する照明施設を対象としています。

1. 照明器具を使用し、照明としての機能を有する施設であること。
2. コンセプトがはっきりしており、ストーリー性があること。
3. 照明普及賞に値し、下記のいずれかに該当していること。

【該当項目】 新しい照明手法を導入・新しい光源・構造の器具を導入・新素材の導入・景観・環境との調和への配慮・省エネ・省資源への貢献・時代の要望にマッチ。

